

京都大学霊長類研究所・東京シンポジウム2007

京都大学霊長類研究所創立40周年記念

日本の霊長類学60周年記念



「人間と人間性の進化的起源」

主催 京都大学霊長類研究所

日時 6月3日(日) 14:00~18:00

場所 東京大学・弥生講堂一条ホール
<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>
南北線「東大前」駅下車徒歩1分、
東京大学農学部正門横

入場 無料・登録不要、通訳なし

共催 日本霊長類学会
日本学術振興会HOPE事業
GAIN大型類人猿情報ネットワーク

講演

司会：平井啓久（京都大学霊長類研究所）

松沢哲郎（京都大学霊長類研究所）
人間とチンパンジーの子育ての比較：人間は「子どもたち」をみんなで育てる

山裡寿一（京都大学理学研究科動物学専攻人類進化論講座）
人間の社会性はどう進化したか：類人猿のフィールドワークから

フランス・ドゥパール博士（アメリカ合衆国、エモリー大学）
人間以外の動物にみられる「共感」について

諏訪 元（東京大学総合研究博物館）
化石からみた人類と人間性の起源

スバンテ・ペーボ博士（ドイツ、マックスプランク進化人類学研究所）
霊長類学からみた人間の由来：比較ゲノム解析から

問い合わせ先

〒484-8506 愛知県犬山市官林 京都大学霊長類研究所「40周年記念事業」係
東京シンポジウム担当：遠藤秀紀、多久島直美、倉島治、落合知美
電話(0568)63-0567 FAX(0568)63-0085 e-mail: 40-nen@pri.kyoto-u.ac.jp
ホームページ/<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>

なお、6月1日と2日には京都の京大時計台記念館でも、創立40周年事業があります。
ふるってご参加ください。詳細は上記のホームページにあります。

